

.....

(1)

☆☆【RS\_Baseと電子カルテの画面連携】

・電子カルテからRS\_Baseの患者画面表示  
http://localhost/~rsn/2000.cgi?show=ID番号 を表示させる。

注) この画面は、RS\_Base 基本情報 (22) ID\_Close で、1800秒を指定すると、30分で自動で画面が閉じます(ver2014-06-11以降)。

・電子カルテからRS\_Baseの血液データ画面表示  
http://localhost/~rsn/labo\_ini.cgi?ID番号=enlarge を表示させる

注) 上記URLの localhost の部分は、他のPCのIP たとえば 192.168.1.10 などに可変になっているほうがベター

.....

2014-6月：新たな連携方法追加

必要な条件：

- ・電子カルテの端末に、RS\_Baseがインストールされている状態
- ・RS\_Base 基本情報 (9)(A)xmlHttp\_id3 ID連携をする がyes の設定
- ・電子カルテからは、http://localhost/~rsn/aiueo.cgi?idshow=ID のコール  
例) <http://localhost/~rsn/aiueo.cgi?idshow=12345>

以上のURLコールにて、public\_html¥ID.dat と C:¥RSB\_TEMP¥ID.dat の両方にIDが出力されることにより（この意味合いは次項目の画面自動連携参照）開いているRS\_Baseの患者画面が指定ID（例では12345）の画面に切り変わります。

この方法のメリットは、開いているRS\_Baseの患者画面が切り替わるので、それまで開いていたRS\_Baseの患者画面を閉じる必要がありません。

また、GUI 画面の public\_html¥RS\_Base.pl （次ページ参照）を立ち上げておくと、このGUIメニューのIDも変わりますので、電子カルテに、血液、診療内容、薬歴、家族、などのRS\_Base用のボタンがなくても RS\_Base.pl から、ダイレクトにそれらを、立ち上げることができます。

.....

☆☆【RS\_Baseと電子カルテの画面自動連携】

電子カルテ側で患者画面を表示させた時に、RS\_Baseのクライアントインストールドライブの Drive:¥User¥rsn¥public\_html¥ID.dat に、患者番号を書き込むとRS\_Baseの画面が書き込んだ ID に自動で変わる。

RS\_Baseのトップ画面を表示する時は Drive:¥User¥rsn¥public\_html¥ID.dat に、999999999999999 (15桁 の 9) を書き込む

注) この連携のためには、RS\_Base側では、基本情報、 (9)(A)xmlHttp\_id3 ID連携をする を yes と設定する必要あり

注) ID.dat の出力先も、ユーザーサイドで出力先を指定できた方がベター

.....

☆☆【電子カルテとの画面連携を仲介する public\_html¥RS\_Base.pl】



2014年4月以降のRS\_Base(usrも新しいもの)では、RS\_Base.pl という電子カルテとの連携を仲介するプログラムも使用可能。

RS\_Base.plを立ち上げると、上に示した画面が立ち上がりますが、この RS\_Base.pl は、c:¥RSB\_TEMP¥ID.dat の情報を常時監視していますので、電子カルテの患者画面が変わるときにc:¥RSB\_TEMP¥ID.dat にそのIDが書き込む様にしていただきますと、RS\_Base.plの画面にID番号が入り、画面両サイドのボタン群クリックにて、当該患者の情報を表示することができます。また、RS\_Base.plで読み込んだID情報は、そのクライアントのpublic\_html¥ID.dat にIDを書き出しますので、RS\_Baseの画面が開いている状態ですと、電子カルテと RS\_Baseの患者画面が連動して変わる様になります。（RS\_Base側の基本情報の設定で、(9)(A)xmlHttp\_id3 ID連携をする yes と指定）

この、RS\_Base.pl をご利用いただくためには、RS\_Baseは2014年4月以降、usrは、2014/3/18以降のものを使用する必要があります。（これらは、共にダウンロード可能）

- RS\_Base.pl を立ち上げるためには、
- ・ pl という拡張子(RS\_Base.pl)をusr¥local¥bin¥perl.exe に関連付ける
  - ・ Users¥rsn¥public\_html¥RS\_Base.pl のショートカットをスタートアップに入れる
  - ・ RS\_Base.pl のショートカットは、実行時の大きさは最小を指定

以上で、PC起動時に自動で立ちあがります（表示位置は指定できません）

.....

**(2)**  
**【患者表書き情報をRS\_Baseに出力する】**

c:¥DRS¥kanja.txt としてデータ出力されると、それをRS\_Baseがreload 時に自動で読み込み、それまでのRS\_Baseの患者情報ファイル name.csv のデータに結合します。

各行のフォーマットは、下記

ID,よみ,名 前,生年月日,住所,性別,電話,携帯電話,職業,郵便番号,  
記号,番号,保険者番号,本人家族,老人市番号,老人受給番号,  
公費負担者番号,公費受給者番号,第2公費負担者番号,第2公費受給者番号,

kanja.txt のデータと、name.csv のデータでIDがダブっているものがある場合は、kanja.txt のデータを優先します。kanja.txt は個人情報複数人(複数行) あってもかまいません。

生年月日のフォーマットは、1987/8/4 のようなフォーマットです。  
性別は、男性、女性  
電話番号以降は必須ではありません

.....  
**(3)**

**【患者情報をRS\_Baseの受付用に出力する】**

・ファイル名： IDuke.csv 例 20000uke.csv

・その内容： (Iファイル一行)

ID,なまえ,名前,性別(male female),生年月日,郵便番号,住所1,住所2,電話番,受付時間,

保険情報も含めた、患者情報出力は

10000,ヤ〇〇 〇〇ジ,山〇 〇司,male,1956-12-14,732-0064,広島市東区 ,,56-31\*\*,2006-12-04T14:20:16,  
JPN,国保,00,380011,西国保,1 0 5 0 1 1 1 1,true,2006-08-01,2007-07-31,1,老人三  
割,27380011,2025211,2006-10-01,9999-12-31,2,重度,81380011,0000411,2003-04-01,9999-12-31,3,原  
爆,19346022,2041111,2003-04-01,9999-12-31,JPN

といったフォーマット

・ IDuke.csv の出力先は可変 (RS\_Base側で、ユーザーがホルダーを指定する)

注) RS\_Base側での、ホルダーを指定する指定場所は、基本情報、211番

BOX受け付け用に、IDuke.csv,Syoho.csvを出力するホルダーにて指定する。

注) リアルタイムには、3) の方法で、患者情報を読み込ませ、

患者情報を一括出力する時は 2) の kanja.txt 方法で出力する のが通常の方法です。

.....  
**(4)**

・ **【診療内容をRS\_Baseに出力する】**

ファイル名： IDSyoho.csv 例 2000Syoho.csv

ファイルの出力先は、(3) と同じ

出力内容：

ID,日付,区分,厚生省コード,薬名,一日量,単位,未使用,処方日数,処方方法,未使用,医師コード,医師名,受診コード

注) 区分について

100番台 基本診療、200番台 処方薬、300番台 注射薬、400番台 処置、600番台 検査

19623,2007-01-24T13:32:13,400,810000001,(軀幹,四肢) ,,,1,,10002,山下 郡司,1256

19623,2007-01-24T13:32:13,210,614490030,アレジオン錠20 20mg,1.000,錠,,5,一日1回夕食,,10002,山下  
郡司,1256

19623,2007-01-24T13:32:13,400,140011810,皮膚科軟膏処置4 ,,,1,,10002,山下 郡司,1256

19623,2007-01-24T13:32:13,250,120001210,処方料(その他) ,,,1,,10002,山下 郡司,1256

19623,2007-01-24T13:32:13,230,120001010,調剤料(外用薬) ,,,1,,10002,山下 郡司,1256

19623,2007-01-24T13:32:13,210,120000710,調剤料(内服薬・浸煎薬・屯服薬) ,,,1,,10002,山下 郡司,1256

19623,2007-01-24T13:32:13,110,111011810,初診(同日複数診療科) ,,,1,,10002,山下 郡司,1256

RS\_Base側では、RS\_Baseの B受付 を立ち上げる、あるいは20秒ごとの自動リロード時に、IDuke.csv、IDSyoho.csv を読み込む

.....

(5)

・【電子カルテの所見をRS\_Baseに出力する】

ファイル名 shoken.dat の文字列を含む ファイル  
例) 123456789\_shoken.dat

ファイルの出力先は、(3)(4) と同じ

ファイル内容フォーマット

1行目:ID  
2行目 日付 2006/09/13  
3行目以降: その内容

例)  
101  
2006/09/13 (月曜)  
受付15:55 採血結果: 異常なし。  
症状が再燃すれば、胃部検査を予定

注) 同日再診の場合は、  
日付を 2006/09/13a 2006/09/13b など日付の後ろに、半角文日付が同じでも、上書きされません。  
日付はyyyy/mm/ddフォーマット

☆  
所見を最初に、一括で読み込ませたいときは、出力先は、  
RS\_Baseサーバーの Drive:¥Users¥rsn¥public\_html¥shoken¥ID末尾数字¥ID.txt  
として RS\_Base の所見ファイルに直接書き込む

例) Users¥rsn¥public\_html¥shoken¥2¥3102.txt

一括出力ファイルの内容は下記のような感じ。(適宜改行)

-----  
●05/03/22  
昨日より、倦怠感あり。咳あり。咽頭痛あり。  
お腹も疲れたら下痢になる。1週間前くらいに  
-----  
●05/03/10  
咽頭所見異常なし 心肺所見異常なし  
頸部リンパ節腫脹、圧痛なし  
-----  
●04/11/08  
咳、痰があり。痰がだんだん、黄緑になって きた。  
は36.8度程度  
-----

.....

所見の連携に関する追加：(2011-10-11)

-----  
【質問1】

・フォント情報（文字の形式、色、大きさ、太文字、下線など）、・画像情報（ドローツール、シェーマなど）、ハイパーリンク情報をどのようにすれば連携することができるのか。

c

・フォント情報は、htmlタグ、つまり、<font color = red><B><U>最近腹痛が持続している</U></B></font>のように対応可能ですが、フォントのサイズは変更しない方がいいと思われます。

ハイパーリンクも、<a href で対応いただけるものはリンク可能。

・スケッチの連携を行う場合は、スケッチを、患者の所定ホルダーに、jpeg として出力していただければ、RS\_Baseの所見内および、RS\_Baseの患者画面にも表示されます。

出力先は、RS\_Baseサーバーの

Users¥rsn¥public\_html¥sketch¥ID末尾数字¥ID¥年¥日付.jpg となります。

IDが102 の方ですと、

Users¥rsn¥public\_html¥sketch¥2¥102¥2011¥2011\_10\_08\_0.jpg

Users¥rsn¥public\_html¥sketch¥2¥102¥2011¥2011\_10\_08\_1.jpg

という出力先、ファイル名になります。ホルダーが存在しない場合は、作成していただく必要があります。

-----  
【質問2】

所見連携にて使用不可能な文字がありましたら教えて下さい。

【回答2】

●は日付の情報として使用しますので、所見内に●の文字がある場合は ★ へ変換していただくのがベター。

フォントなどの文字情報変換のタグ以外は、RS\_Baseでのweb表示がおかしくならないように、

< は、&lt; に、> は、&gt; という文字列に変換していただくのがベター。

尚、web表示時には、&lt; は、< に、&gt; は、> として表示されます。（これは、RS\_Baseが、ということではなく、web一般的にです。）

-----  
【質問3】

'一括読み込みの区切り文字について教えて下さい。(----- が43個の文字列)

【回答3】

所見一括出力時の区切りは、----- が43個になっており、これは所見のテキスト自身を開いたときに見やすくするために追加されている文字列ですが、---が43個の文字列は、RS\_Baseでは非表示になりますので、実質的には、----- が43個の区切りの文字列は、不要と考えていただいて結構です。

6)

・【電子カルテのサマリーをRS\_Baseに出力する】

RS\_Baseのサマリーファイルにテキストとして直接出力が必要です。  
ファイルは、RS\_Baseサーバドライブの下記のファイルとして出力

Drive:¥Users¥rsn¥public\_html¥summary¥ID末尾数字¥ID.txt

例) Drive:¥Users¥rsn¥public\_html¥summary¥5¥115.txt

.....

7)・【電子カルテの病名をRS\_Baseに出力する】

ファイル名 : ByoData.csv

ファイルの出力先は、(3)(4)と同じ

出力先 : IDSyoho.csv (診療内容)、IDuke.csv (受付情報) 同じホルダー

ID1,\$np,\$np,開始日,\$np,\$np,\$np,\$np,\$np,\$np,終了日,病名

ID1,\$np,\$np,開始日,\$np,\$np,\$np,\$np,\$np,\$np,終了日,病名

ID2,\$np,\$np,開始日,\$np,\$np,\$np,\$np,\$np,\$np,終了日,病名

ID2,\$np,\$np,開始日,\$np,\$np,\$np,\$np,\$np,\$np,終了日,病名

(ID,開始日,終了日,病名のみ使用) \$np の部分は未使用

.....

【RS\_Base検査歴 トップ画面】

[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP][患選][C1][C2][C3][C4][C5][受診][書全]  
 [胃内視鏡][腹部エコー][心エコー][ECG][CPX][??][PICO][EUB][簡易][B受][O][File][薬情][基本情報]

検査 年 10 数 50 日付順新 検非表示 ID 検査表示 検査項目 検索 登録Mode ランチャ  
 患登 表示数 → 50 ID降順 抽検 1 ID 患者表示 検抽 / 血抽 【病説】 検索 SV\_CL 覚書

RSB 医師会 辞典 妊娠薬 薬情 辞書 Google Yahoo 郵便 冠婚 Version 予定 TXT 変更

病検 Top ←B N→ ←No 紹介状 ID 一覧 登録情報 血液 血 → 検索 入力 血List

英和辞 画 (検) (a) ID デジカメ 登録 2009 03 1 6 字

03月16日(月) 紹 Snap  血液LIST  他院紹介状  他院返事  胸部写真  腹部エコー  
 変更  胃内視鏡  心電図  当院検診  心エコー  紹介状  
 CPU  胃透視  インフルエンザ  頭部CT  頭部CT(D)  胸部写真D  
 診断  腹部写真D  心電図(KD)  心電図(nkc)  腹部写真  骨密度  
 病図  スナップ  血液その他  大腸内視鏡  腹部CT  診断書

- 2009年03月 -  
 日 月 火 水 木 金 土  
 1 2 3 4 5 6 7  
 8 9 10 11 12 13 14  
 15 16 17 18 19 20 21  
 22 23 24 25 26 27 28  
 29 30 31 - - -

----- 小画像表示 -----

削	変更	小画	Web表示	画像ソフト	PHED	患者表示	Filing	ホルガ	診入	診断1(↓検索)	診断2	診	診
<input type="checkbox"/>	37		胃内視鏡*	09/03/30	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	52	男	胃潰瘍			胃
1か月後(4/30日)再検査予定													
<input type="checkbox"/>	36		花粉症*	09/03/08	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	52	男	花粉症			花
<input type="checkbox"/>	35		鼓膜*	09/03/07	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	52	男	異常なし			鼓
<input type="checkbox"/>	34	_O_	紹介状*	09/03/04	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	52	男	広島病院		○ ○	分離
<input type="checkbox"/>	33		心電図	09/03/03	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	52	男	異常なし			心
<input type="checkbox"/>	32		胸部写真D*	09/03/01	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	52	男	異常なし			胸
<input type="checkbox"/>	31		膝関節*	09/02/29	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	52	男	異常なし			膝
<input type="checkbox"/>	30		頭部CT(D)*	09/02/22	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	52	男	下垂体腫瘍			頭

【血液テーブル】

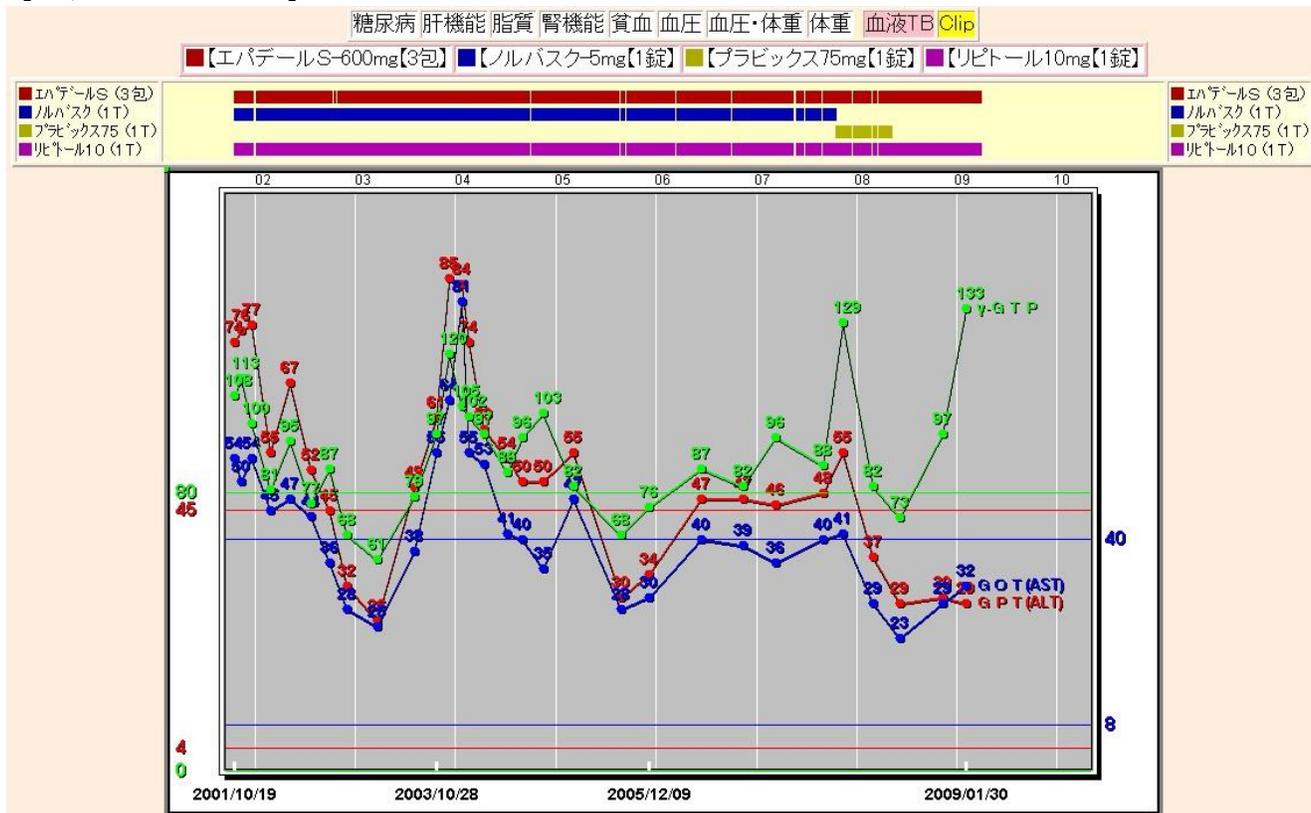
WBC	細菌感染時上昇	印刷(53)	基準値	1999 04/24	2000 06/10	2002 02/27	2003 03/19	2004 09/03	2006 06/13	2008 11/13	2009 02/27
RBC	貧血時に減少	白血球数	3900~9800		7200	7000	7100	7900	8200	6600	7800
Hgb		好中球数	—				3690	4810	4100	3690	
Htc		赤血球数	♂427~570		532	513	485	525	487	472	485
Plt	血小板	ヘモグロビン	♂13.5~17.6		16.1	15.3	16.1	15.9	15.6	15.0	16.1
GOT	肝機能検査: 肝障害にて上昇する	ヘマトクリット(Ht)	♂39.8~51.8		47.6	48.2	47.9	48.0	47.5	45.8	46.1
GPT		MCV	80-102			94	98.8	91	97.5	97.0	95.1
AL-P	γ-GTPはアルコールや脂肪肝にて高頻度にて上昇する	血小板数(PLT)	12-40			20.9		22.5			14.4
LDH		血小板数	13.1~36.2				18.6		19.6	18.5	
γ-GTP		CRP(QL/QT)	0.50以下		0.2(-)	0.1(-)	0.1(-)未満	0.1(-)	0.05(未満)	0.21(-)	
		中性脂肪	40~149	↑ 293	↑ 261	↑ 247	↑ 245	↑ 321	↑ 225	137	
		総コレステロール	130-220	↑ 253	↑ 278	178	174	193	195	133	
		HDL-コレステロール	41~86	45	41	47	45	43	43	40	
		LDL-コレステロール	70~139	↑ 149	↑ 184	81	80	85	107	↓ 66	
		LDL/HDL	2.3以下	↑ 3.3	↑ 4.5	1.7	1.7	1.9	↑ 2.4	1.6	
		ヘモグロビンA1C	4.3~5.8			5.0	4.9	5.1	5.2		
		空腹時血糖	65~109		96		95		94		
		血糖(60分)	—					100			
		血糖(120分)	—			114					
		血糖(180分)	—	91						83	
		総ビリルビン	0.2~1.2	0.7	0.8	0.8	0.7	0.8	0.7	1.0	
		GOT(AST)	8~40	↑ 41	↑ 44	↑ 45	25	40	40	29	
		GPT(ALT)	4~45	↑ 55	↑ 68	↑ 55	26	↑ 50	↑ 47	30	
		AL-P	100~340	236	221	307	239	285	227	284	
		HDL-コレステロール	γ-GTP	80以下	↑ 83	↑ 98	↑ 81	61	↑ 96	↑ 87	↑ 97

アミラーゼ  
膵臓や唾液腺などの障害で上昇します

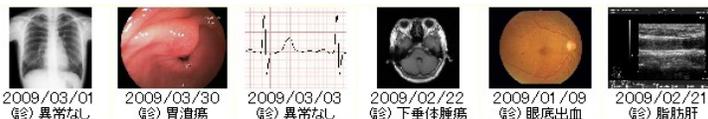
CPK  
手足や心臓の筋肉の障害で上昇します。

コレステロール、中性脂肪  
高値で動脈硬化になりやすい。

【血液グラフテーブル】



【診療、所見画面】



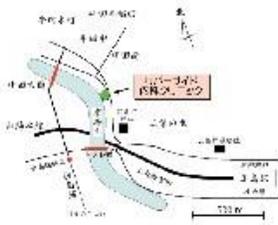
(999)【山田 太郎】【52】【男性】/【土】/2008年08月09日/ 医師:			
所見(患者個別) (Data)	(抽出) 処方	(抽出) 検査(血液表示)	(注抽出) 基本診療
<p>所見入力 (1)</p> <p>●08/08/09【火】(2006/07/08:18:28:42) 昨日から右膝が痛く歩けない 皮膚温正常、立ち上がるときに痛い。</p> <p>○&lt;方針・指導&gt;○ 整形外科的な疾患と思われ、紹介とする</p>	<p>【薬情表示】</p> <p>ロペラン細粒0.2% (3g) ラックビー微粒 (1.5g) コリオパン顆粒 2% (2g) 1日3回毎食間に【3日分】</p> <p>調剤料(内服薬、浸煎薬・屯服薬) 処方料(その他) 特定疾患処方管理加算(処方料) 【関連薬表示】</p>	<p>免疫学的検査判断料 末梢血液一般像 生化学的検査(1)判断料 血液学的検査判断料 γ-GTP,クレアチニン,UA,TP,TG,T-c ho,Na及びCI,LDH,K,ChE CRP(定量) BUN,BIL-総,AST,ALT,ALP,A-G,</p>	<p>継続管理加算 再診(診療所) 特定疾患療養指導料(診療所) 薬剤情報提供料</p> <p><b>注射・処置</b></p> <p>ヘルベックスS 消炎鎮痛等処置(湿布処置イ) 熱傷加算</p>
(999)【山田 太郎】【52】【男性】/【月】/2008年07月07日/ 医師:			
所見(患者個別) (Data)	(抽出) 処方	(抽出) 検査(血液表示)	(注抽出) 基本診療
<p>所見入力 (2)</p> <p>●08/07/07【火】(2006/07/08:18:28:42) 耳の中に水が入った</p> <p>&lt;診察所見&gt; 耳鼻科的な処置が必要と思われ、紹介</p>	<p>【薬情表示】</p> <p>ロペラン細粒0.2% (3g) ラックビー微粒 (1.5g) コリオパン顆粒 2% (2g) 1日3回毎食間に【3日分】</p> <p>調剤料(内服薬、浸煎薬・屯服薬) 処方料(その他) 特定疾患処方管理加算(処方料) 【関連薬表示】</p>	<p>免疫学的検査判断料 末梢血液一般像 生化学的検査(1)判断料 血液学的検査判断料 γ-GTP,Tcho,TP,TG,LDH,GPT,GO T,BIL/ 総,ALP,</p>	<p>継続管理加算 再診(診療所) 特定疾患療養指導料(診療所) 薬剤情報提供料</p> <p><b>注射・処置</b></p> <p>ヘルベックスS 消炎鎮痛等処置(湿布処置イ) 熱傷加算</p>

【写真付、薬情】

	ミカルデイス錠 40mg□	1日1回 朝食後 朝 昼 夕 眠 1	一回:1錠 一日:1錠	14日分	末梢血管の抵抗を少なくし、血圧を下げることにより高血圧症を治療するお薬です。
	タケプロンOD錠 15 15mg□	1日1回 朝食後 朝 昼 夕 眠 1	一回:1錠 一日:1錠	14日分	胃酸の分泌を抑え、胃・十二指腸潰瘍を治療するお薬です。
	ワーファリン錠 1mg□	1日1回 朝食後 朝 昼 夕 眠 4	一回:4錠 一日:4錠	14日分	肝臓がビタミンKを利用して血液凝固因子を作るのを阻止し、血液が凝固したり、血栓を作るのを抑えるお薬です。
	アロリン錠 100mg□	1日1回 朝食後 朝 昼 夕 眠 1	一回:1錠 一日:1錠	14日分	体内で尿酸がつくられる働きを抑えることで、血液中に増えている尿酸の量を減らし、尿酸が多すぎで起こる病気(痛風等)の治療や予防をするお薬です。
	リピトール錠 10mg□	1日1回 夕食後 朝 昼 夕 眠 1	一回:1錠 一日:1錠	14日分	コレステロールの生合成に関係する酵素の働きを阻止し、血液中のコレステロールの濃度を下げ、高脂血症を治療するお薬です。

【紹介状】

## 診療報告書



【広島病院】

2003年06月27日

佐々木小次郎 先生御侍史



732-0064

広島市東区xxxxxx

【リバーサイド内科クリニック】  
山下郡司

Tel: 082-212-xxxx

FAX: 082-227-xxxx

rxx@kyosai.or.jp

患者氏名:

山田 太郎

46才 男性

生年月日:

昭和31年12月14日 生

患者ID 99999

広島市東区【Tel:223-xxxx】

傷病名 肝嚢胞、萎縮性胃炎

この度は山田太郎さんをご紹介いただきありがとうございました。

本日胸部写真、胃内視鏡、腹部エコー施行いたしました。

胃内視鏡では、軽度の萎縮性胃炎を認めるものの、問題となる所見はありませんでした。

腹部エコーは、10mm大の肝嚢胞をS5に認めますが、他に異常は認めませんでした。

ご紹介ありがとうございました。



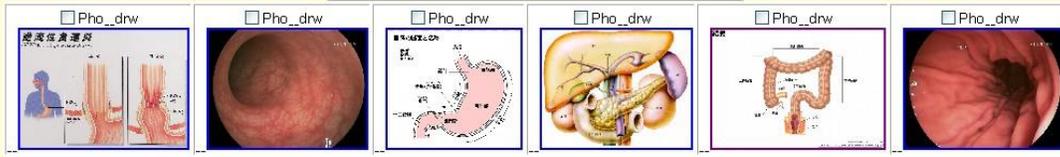
2005-03-19



現在の処方:  
当院での処方なし

備考:  
22歳時禁煙

【内視鏡画面】



【キー名指定】 【キーファイル指定】  (1)  (2)  (3)  (4)  (5)  【RSB診療】

<input type="checkbox"/> (1) Photo_(Pixia)_Zm1   Zm2 	<input type="checkbox"/> (2) Photo_(Pixia)_Zm1   Zm2 	<input type="checkbox"/> (3) Photo_(Pixia)_Zm1   Zm2 	<input type="checkbox"/> (4) Photo_(Pixia)_Zm1   Zm2 
<p>→個情 01/03/17 →gazou 90_r(0.6),r(0.8)</p>	<p>→個情 01/03/17 →gazou 90_r(0.6),r(0.8)</p>	<p>→個情 01/03/17 →gazou 90_r(0.6),r(0.8)</p>	<p>→個情 01/03/17 →gazou 90_r(0.6),r(0.8)</p>
<input type="checkbox"/> (5) Photo_(Pixia)_Zm1   Zm2 	<input type="checkbox"/> (6) Photo_(Pixia)_Zm1   Zm2 	<input type="checkbox"/> (7) Photo_(Pixia)_Zm1   Zm2 	<input type="checkbox"/> (8) Photo_(Pixia)_Zm1   Zm2 
<p>→個情 01/03/17 →gazou 90_r(0.6),r(0.8)</p>	<p>→個情 01/03/17 →gazou 90_r(0.6),r(0.8)</p>	<p>→個情 01/03/17 →gazou 90_r(0.6),r(0.8)</p>	<p>→個情 01/03/17 →gazou 90_r(0.6),r(0.8)</p>
<input type="checkbox"/> (9) Photo_(Pixia)_Zm1   Zm2 	<input type="checkbox"/> (10) Photo_(Pixia)_Zm1   Zm2 	<input type="checkbox"/> (11) Photo_(Pixia)_Zm1   Zm2 	<input type="checkbox"/> (12) Photo_(Pixia)_Zm1   Zm2 
<p>→個情 01/03/17 →gazou 90_r(0.6),r(0.8)</p>	<p>→個情 01/03/17 →gazou 90_r(0.6),r(0.8)</p>	<p>→個情 01/03/17 →gazou 90_r(0.6),r(0.8)</p>	<p>→個情 01/03/17 →gazou 90_r(0.6),r(0.8)</p>